

# 『村上春樹研究』叢書投稿書式見本

①日本語、英語、のいずれかの言語を選んでご投稿ください

②**MS-Word2010、2013 の docx 形式でお送りください。** MS-Word2003 以前の doc 形式、MS-WORD2007 の docx 形式は書式が乱れますので受け付けません。

\*\*\*\*\*

## (A)日本語の投稿者

(一)書式設定 余白：上 2.5cm、下 2.5cm、左 2.5cm、右 2.5cm、40 字 x36 行  
横書き（縦書き不可）

標題（MS Mincho、14 ポイント、中央揃え、ボールド）

副題（MS Mincho、14 ポイント、中央揃え、ボールド）

所属、姓名（MS Mincho、12 ポイント、中央揃え）

（注）副題は ー副題ー（一文字分で前後に）で表示してください。—（二文字分）は使用しません。

(二)節の見出し（MS Mincho、12 ポイント、ボールド） 1. ～、2.～・・・のように番号付け。小節は 1.1～、1.2～・・・。

(三)本文（MS Mincho、12 ポイント）

(四)脚注（MS Mincho、10)ポイント

**(五)全文 15 頁（本文及び参考文献と資料を含む全体、越えるものは認めません）**

(六) 小説等のテキスト本文の引用：引用箇所が分かるようにページまたは節を（ ）で表示してください。本文中に引用する場合は、「 」で括弧のようにしてください。段落での引用は、前後を 1 行空けて 2 字右寄せでインデントしてください。

**(六) 参考文献を本文注または脚注で必ず表示してください**

①引用したり要約したりした文献には、基本的に脚注に文献とページが分かるように明示してください。

②-1 **本文注**：本文注を使う場合は、（論者（発表年） ページ）の形式で表示し、必ず論文末の参考文献一覧に原著書誌を表記してください。

～本文～（落合博光（2014）P105）。

②-1 **脚注での文献表示の基本書式**：論文の場合、出版国に関わらず

論者（発表年）「論文名」『掲載雑誌名』号数出版組織ページ

落合博光（2014）「村上春樹の文章論—「鏡」を中心に」『台湾村上春樹研究』1-1 村上春樹学会

P101

②-2 **脚注での文献表示の基本書式**：図書や図書収録論文の場合、出版国に関わらず

論者（発行年）「論文名」図書編集者・論者『掲載図書名』出版組織ページ

落合博光（2012）「村上春樹の文体論—「鏡」を中心に」村上春樹研究センター編『台湾村上春樹

学』淡江大学出版 P58

③文献一覧：脚注の場合も、論文の終わりに主要参考文献を必ず入れてください。また、本文注の場合は本文注で使用した文献を必ず参考文献一覧に表示してください。

(七) 参考文献の書式の注意

(注1) 副題は副題の前に — を入れて表示。副題の後には入れない。「:」は使わない。

(注2) 各書誌データには「、」や「空白」等を入れずに、全部を続けてください。

(B)用英文撰稿者

Submission Requirements: Preferred Editorial Style: MLA

(MLA Handbook for Writers of Research Papers, 7th ed.)

[http://www.mlahandbook.org/fragment/public\\_index.jsessionid=A8206F55711E5EDD10A878F3FCED0997](http://www.mlahandbook.org/fragment/public_index.jsessionid=A8206F55711E5EDD10A878F3FCED0997)

(一)格式設定 邊界：上 2.5cm、下 2.5cm、左 2.5cm、右 2.5cm、單行間距

標題 (Times New Roman, 14、置中、粗體)

副題 (Times New Roman, 14、置中、粗體)

所屬、姓名 (Times New Roman, 12、置中)

(二)小標 (Times New Roman, 12、粗體)

(三)內文 (Times New Roman, 12)

(四)隨頁註 (Times New Roman, 10)

(五)全文 15 頁 (含本文以及參考書目與資料)

(六) 使用英文論文格式，使用於隨頁註之參考文獻，務必明示於論文末之參考文獻一覽表。